

流行にそなえて予防しましょう

重症急性呼吸器症候群 (SARS) & インフルエンザ

2003年の春にアジアを中心に流行したSARSは、7月になってようやくおさまりをみせました。

しかし、SARSの原因となるSARSウイルスは気温が低くなる冬に活発になることが予想され、この冬、再びSARSが流行することが心配されています。特に日本では、毎年冬になるとインフルエンザの流行がみられますが、インフルエンザとSARSは症状がよく似ているため、混乱が予想されます。今から予防に心がけ、元気にこの冬を乗りきりましょう。

SARSはなぜ問題となるの？

- ①新しい感染症である。
 - ②世界規模で流行する可能性がある。
 - ③高齢者や糖尿病・心臓病などの病気をもっている人の致死率が高い。
- SARSはどんな症状が出るの？**
インフルエンザに似た次の

ような症状が出ます。

○突然、38度以上の高熱が出る。

○次に、咳や息苦しき（呼吸困難）などの呼吸器症状が出る。

○全身倦怠感、頭痛、筋肉痛、関節痛などを伴う。

○下痢が多くみられる。

SARSとインフルエンザの違いは？

症状はほとんど同じですが、鼻水やのどの痛みはSARSでは少なく、下痢はSARSで多くみられる症状です。

予防対策を万全に
インフルエンザの流行時期にはできるだけ人混みに行かない。

○日頃から十分な栄養と休養をとり、抵抗力をつける。

○こまめに手洗いうがいをすることを徹底する。

○汚れた手で口や鼻、目を触らない。

○インフルエンザの予防接種を受ける。
気になる症状が出たときは、



受診する前に、必ず長門健康福祉センター（長門環境保健所）へお電話下さい。医療機関を紹介致します。
問合せ先 ☎ 22-2811

年末年始のごみ収集し尿処理業務について

○ごみ収集
年末年始の長門清掃工場（長門市大峠）のごみ処理業務は下表のとおりになりますのでご注意ください。

12月27日(土) まで	平常通り
28日(日)	8:30 ~ 16:00
29日(月)	
30日(火)	
31日(水)	
1月1日(木)	お休み
2日(金)	
3日(土)	
4日(日)	
5日(月) から	平常通り

○し尿処理業務
年末年始のし尿くみ取り業務は次のとおり休ませてください。

休業期間 平成15年12月31日(水)から平成16年1月6日(火)まで(7日間)
1月7日(水)から平常通り業務を再開いたしますので、よろしくお願ひします。
※尚、年内のし尿処理業務についての申込みは12月20日(土)をもって締切りとなりますのでご注意ください。
(有)長門環境管理センター(☎ 26-2752)

介護保険

Q & A

Q 介護保険制度とは、どのようなものですか？
A 急速な高齢化の進展、寝たきりや痴呆の高齢者の急増から、高齢者介護機能の変化などから、高齢者介護保険問題が老後の最大の不安要因となつていきます。そのような中、介護保険制度は、国民の共同連帯の理念に基づき、社会全体で介護を支える新たな仕組みを創設し、利用者の選択により保健・医療・福祉にわたる介護サービスが総合的に利用できるようにすることを目的とし

今回をもちまして介護保険Q&Aは終了させていただきます。長い間ご愛読ありがとうございました。なお、ご質問・お問合せは随時保健センターで受け付けております。



59